



学校だより

令和5年5月31日
横浜市立豊田小学校
6月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

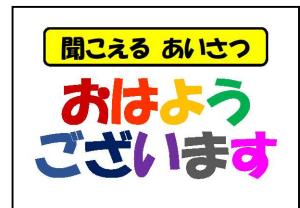
「見えるあいさつ」「聞こえるあいさつ」 キラッと かがやく 豊田っ子

木々の緑も色濃くなり日の光を浴びてきらきらと輝いています。

「ウルトラメダルダイヤモンドのこうちょう先生さようなら!」「こうちょう先生は子どものことよく見てるっていったから ウルトラ 目玉(めだま) ダイヤモンドじゃない?」「めがねでよく見てるから、ウルトラ 眼鏡(めがね) ダイヤモンドだよ!えへへへー」「こうちょう先生ー!さようならー」。低学年の子どもたちが声をかけてくれ、挨拶をしてくれました。私の名前もよく覚えてくれてうれしいです。さりげなくコミュニケーションをとりながらあいさつができていて素敵な子たちだなと思いました。「キラッとかがやく豊田っ子」の一つ目の発見です。それは挨拶(あいさつ)が上手なところです。

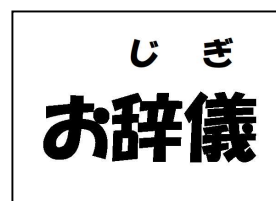
5月16日「パトロール隊紹介の朝会」でこんな話をしました。

豊田っ子のキラッと輝いているところを発見しました。それはあいさつが上手なところです。朝、校門のところに立っていると。「おはようございます!」の元気な声とともに「しっかりとしたお辞儀」をしてくれる子がたくさんいることを発見しました。校長先生はとっても嬉しい気持ちになりました。みんなのあいさつする姿を見て、あいさつには「見えるあいさつ」と「聞こえるあいさつ」があるんだなと思いました。特にみなさんの朝のあいさつは「見えて」「聞こえる挨拶」なので、よく伝わってきます。「キラッと輝く豊田っ子」だと思いました。これからパトロール隊の方々をご紹介します。登校するときに感謝の気持ちが伝わるように「見えて」「聞こえるあいさつ」ができるといいですね。



5月23日の朝会では、こんな話。

今日は「見えるあいさつ」の話をしてします。声を出さずに「見えるあいさつ」だけすることがあります。こういうあいさつの仕方を「お辞儀(おじぎ)」といったり「会釈(えしゃく)」と言ったりします。豊田小学校でも高学年の子たちがしているのを見かけることがあります。どんな時にするあいさつか。音楽室や図工室や体育館などの特別教室へ移動するときほかのクラスが授業していることあるよね。そんな時にむこうから誰か先生がやってきました。すれ違うとき「こんにちはー」って大きな声出せないよね。こういう時に「見えるあいさつ」が役に立ちます。こんな風に黙ったまま「ぺこり」だね。黙ったままするあいさつです。ぜひ皆さんもやってみてください。「キラッと輝く豊田っ子」がどんどん増えていきますね。



あいさつの行い方を身につけることで、声を出せる時も出せない時も、それ以外の場面であっても自信(ありのままの自分を肯定的に捉える)をもったふるまいをし、自分を大切にすることに慣れていってほしいと考えています。今月もよろしくお願ひします。